

は じ め に

年々、畜産を取り巻く情勢の変化が著しく、環境保全に対する社会的要請も強く、『家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律』（家畜排せつ物法）の施行に伴い、家畜排せつ物の処理施設の整備等が畜産農家において行われてきました。

しかし、施設の整備が進む一方で、家畜排せつ物堆肥の利活用の促進が重要な課題となってきました。

このような状況を打開する一助とするため、三重県から堆肥流通促進に関する調査等を当協会が受託し、県内の畜産農家や堆肥センターの実情調査や耕種農家の意向調査等を実施し、その成果を取りまとめて冊子としました。については本冊子が県内の堆肥流通促進の一助となれば、幸いです。

最後に、今回の調査にあたってご指導いただいた三重県を始めとして、調査にご協力いただいた松阪農協、多気郡農協や伊賀北部農協並びに畜産農家や耕種農家の方々に対し心から感謝申し上げます。

平成19年3月

社団法人 三重県畜産協会